

## 滋賀大学「行政経営改革塾」

現在、我が国は、未曾有の人口減少社会に突入すると同時に、国家的な財政難を抱え、地方公共団体は、厳しい財政状況や職員定数の減少の中で、改めて、一層の行政経営改革の推進や民間活力導入の必要性に迫られています。しかしながら、地方公共団体の現場では、何から手をつけていいのかわからない、専門家に相談するには躊躇するといった声が多く聞かれます。

そこで滋賀大学では、地方公共団体の行政経営改革の中核として期待される行政職員、地方議会議員等の皆さんを対象に、行政経営改革の知識やスキル、ノウハウを学び、行政経営改革に資する人材の育成を目的として、2019年度より「滋賀大学行政経営改革塾」を開講いたしました。

2019年5月24日から全10回のプログラム(別表ご参照)を通して、2019年度は12自治体20名の受講生が、毎回、講義+グループワーク形式(合計3時間)により地方公共団体の行政経営改革について学びました。

1回の流れは①事前(1週間前以上)にグループワークのテーマを提示し、各自が自分の自治体の状況について調べて当日に持ち寄る→②当日は前半に講師(滋賀大学教員または外部講師)による基調講義→③後半にグループワーク(講師がメンターを務める)→④グループワークでまとめた結果をグループごとに発表→⑤講師による総括コメント→⑥事後(1週間後以内)に発表の内容を清書したものを提出→⑦滋賀大学HPに掲載(注1)、となっています。

毎回、1テーマ完結型で、みっちりとして上述の内容をこなすので、塾生は確実にスキル、ノウハウを身に着けることができました。その成果の表れか、塾生の所属する自治体によっては、塾の終了を待たずに、行政評価等の仕組みを整えたり、新たに事務事業の見直しを実施した自治体も見受けられました。

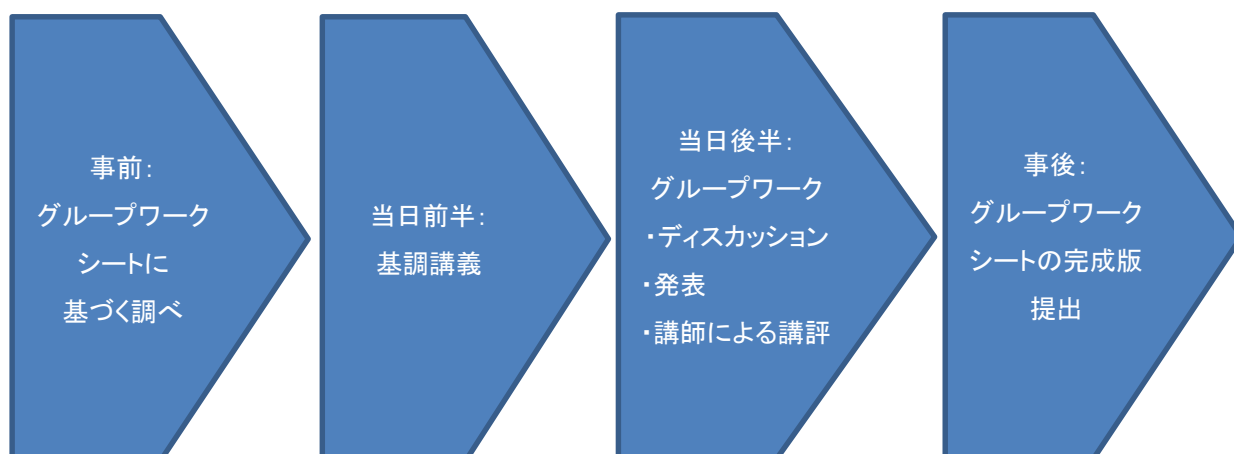
また、講師陣の講義録をまとめたものを書籍化(注2)しましたので、各自治体の行政経営改革の際のマニュアルあるいは職員の研修用テキストとしてもご活用いただければと存じます。2020年度以降もさらに内容を充実して開講していく予定ですので、ご関心のある自治体職員の皆さんの受講をお待ちしております。

(注1)滋賀大学HP内「行政経営改革塾」

[https://www.shiga-u.ac.jp/research\\_cooperation/about\\_social\\_cooproration\\_research\\_center/activity/gyoukeikai/](https://www.shiga-u.ac.jp/research_cooperation/about_social_cooproration_research_center/activity/gyoukeikai/)

(注2)題名「行政経営改革の要諦」横山幸司編著 サンライズ出版 2020年6月発行

### 【塾の流れ】



**「行政経営改革塾プログラム」** （於：滋賀大学彦根キャンパス「士魂商才館」）

講義回	内容（講義テーマ）	講師（敬称略）
第1回 5月24日（金）	<b>【基調講義】</b> 「行財政改革の基礎」	横山幸司（滋賀大学）
	<b>【グループワーク】</b> ① あなたのまちの行革の取り組み状況（行革度）は？ ② まちの「行革度」を診断するために追加すべき項目は？	
第2回 6月28日（金）	<b>【基調講義】</b> 「業務の棚卸し」 「会計年度任用職員制度導入に必要な準備作業のポイント」	横山幸司（滋賀大学） 黒川 眞（第一法規株式会社）
	<b>【グループワーク】</b> ① あなたのまちは、どのような方法（項目）で業務量を把握していますか？ ② 適切に業務量を把握するためには、どのような方法（項目）が必要でしょうか？	
第3回 7月19日（金）	台風のため休講	
第4回 8月23日（金）	<b>【基調講義】</b> 「事業仕分けと補助金・負担金の見直し」	横山幸司（滋賀大学）
	<b>【グループワーク】</b> ① あなたのまちは、事業仕分けや補助金・負担金の見直しを行っていますか？ ② 行われている場合は、どのような体制、方法で行われていますか？ ③ 行われている場合はどのような見直し基準で行われていますか？ ④ あなたのまちで、事業仕分けや補助金・負担金の見直しを行っていくとしたら、どのような体制や方法、見直しの基準が望ましいと考えますか？	
第5回 9月27日（金）	<b>【基調講義】</b> 「使用料・手数料の見直し」 「Media PlatformとAIの活用」	横山幸司（滋賀大学） 飯久保啓太（ピーディーシー株式会社）
	<b>【グループワーク】</b> ① あなたのまちは、どのような方法で使用料・手数料を算定していますか？ ② あなたのまちは、受益者負担割合（施設の性質別負担割合）をどう考えていますか？ ③ あなたのまちの減免の実施状況は？減免の基準をどう考えていますか？	

講義回	内容（講義テーマ）	講師（敬称略）
	④ 適切な使用料・手数料の算定方法とは？ 適切な受益者負担割合、減免規定の基準とは？	
第6回 10月25日（金）	<p><b>【基調講義】</b> 「総合計画の策定・進行管理と行政評価」</p> <p><b>【グループワーク】</b></p> <p>① あなたのまちの総合計画はどのようなものですか？</p> <p>② 総合計画をどのようなプロセスで策定し、進行管理していますか？</p> <p>③ より効果的な総合計画の策定・進行管理の方法は？そのために、行政評価はどうあるべき？（対象、実施時期、評価指標の設定、実効性の担保など）</p>	壬生裕子（滋賀大学）
第7回 11月22日（金）	<p><b>【基調講義】</b> 「指定管理者制度・PFI の実際」</p> <p><b>【グループワーク】</b></p> <p>① あなたのまちのPPP（指定管理者制度やPFI）は、有効に機能していますか？ ・あなたのまちで、PPP（指定管理者制度やPFIなど）の導入は進んでいますか？ ・指定管理者制度やPFIは、うまくいっていますか？ ・導入の結果、サービスの向上やコスト削減を実感できる事業（施設）はありますか？</p> <p>② あなたのまちで、より有効にPPP（指定管理者制度やPFI）導入を進めていくために、どのような改革をすれば良いでしょうか？ ・庁内の組織体制、職員意識をどのように変えれば良いでしょうか？ ・官民が連携していくにあたり、今後民間事業者とどのような関わり方、接し方をしていけば良いでしょうか？</p>	新田博之 (パシフィックコンサルタンツ株式会社)
第8回 12月20日（金）	<p><b>【基調講義】</b> 「窓口業務等アウトソーシングの実際」</p> <p><b>【グループワーク】</b></p> <p>① 貴自治体が抱えている問題で、窓口等の業務委託で解決できると考えられるものはありますか？</p> <p>② 貴自治体内で問題解決の手段として、窓口等の業務委託の導入を検討されたことがありますか？</p> <p>③ 貴自治体で、今後、窓口等の業務委託を進めるためにすべきことは何でしょうか？</p>	中西淳 (パーソルテンプスタッフ株式会社)
第9回 1月24日（金）	<p><b>【基調講義】</b> 「RPAを活用した業務効率化について」</p>	苅谷忍 (株式会社ケーケーシー情報システム)

講義回	内容（講義テーマ）	講師（敬称略）
	<p><b>【グループワーク】</b></p> <p>① 自動化を取り組みたい業務について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような業務内容ですか？なぜ自動化に取り組みたいと思いましたか？</li> <li>・自動化に取り組むにあたり、組織として体制、役割分担は明確になっていますか？</li> </ul> <p>② あなたのまちで、自動化を推進するために、どのような変革が必要でしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内の組織体制、職員意識をどのように変えれば良いでしょうか？</li> <li>・RPAの導入効果をより発揮するために、あわせて検討すべきことには何が考えられるでしょうか？</li> </ul>	
<p>第 10 回 2 月 21 日（金）</p>	<p><b>【基調講義】</b> 「地域の改革と中間支援（コミュニティ支援）」</p> <p><b>【グループワーク】</b></p> <p>① 貴自治体で、地域の課題と考えられることは何でしょうか？また、それらについて実態を把握されていますか？</p> <p>② 地域診断を行うにあたり、必要な項目には何が考えられるでしょうか？</p>	<p>横山幸司（滋賀大学）</p>



グループワークの様子



塾生の皆さん

（文責 教授 横山 幸司）